令和８年度 評価技術講習会
―異物分析・におい分析・微量分析―
第６回 「におい分析」シリーズ
ガスクロマトグラフィー質量分析法

（地独）京都市産業技術研究所では、地域企業の技術者や大学の研究者の皆様が、材料分析の基礎を体系的に学べる講習会を開催しています。令和８年度は、「異物分析」、「におい分析」、「微量分析」の３つのテーマを設定いたしました。本講習会では、「測定データの見方」など基礎的な事例紹介と共に、先進機器などによるデモ測定を行いながら分かりやすく解説します。

第６回は、「におい分析」シリーズ　ガスクロマトグラフィー質量分析法です。

本講習会の受講を機に、弊所が保有する機器と技術を積極的にご活用いただきますよう、お願いいたします。皆様のご参加をお待ちしております。

記

日　　時　令和８年12月２日(水)　14：00 ～ 16：00

【講義】14：00 ～ 14：45　　【実習】15：00 ～ 16：00

※講義のみハイブリッド形式（Zoom）

会　　場　（地独）京都市産業技術研究所

（〒600-8815　京都市下京区中堂寺粟田町91 京都リサーチパーク９号館南棟）

【講義】５階講義室Ｂ　及び　Web 形式（Zoom）

【実習】２階　化学・物理系機器分析室

内　　容　令和８年度　評価技術講習会　―異物分析・におい分析・微量分析―

第６回：「におい分析」シリーズ　ガスクロマトグラフィー質量分析法

【講義】ガスクロマトグラフィー質量分析法の基礎

【実習】ガスクロマトグラフィー質量分析法の試料準備、デモ測定、測定データの解析など

講師：（地独）京都市産業技術研究所　加工・製造技術グループ　緒方規矩也

＜ガスクロマトグラフィー質量分析法＞

ガスクロマトグラフィー質量分析法は、試料中の揮発性成分をガスクロマトグラフで分離し、分離した成分を電子衝撃イオン化法（EI 法）によってフラグメント化およびイオン化する。続いて、四重極型質量分析計により質量分離を行い、イオンを検出することで、材料中のにおい成分などを高感度に定性・定量分析することが可能である。



日本電子製　JMS-Q1050GC

対　　象　・企業技術者、大学の研究者など材料分析法を基礎から学びたい方
・分析は外部委託しているが、測定原理から学びたい方
・測定経験はあるが、試料前処理及び測定などを再確認したい方など

定　　員　・対面形式（講義及び実習）：7 名
・Web 形式（講義のみ）：50 名程度
※対面形式は 1 社 1 名、応募多数の場合は抽選
※抽選は、京都市産業技術研究所ユーザーズコミュニティ会員及び京都地域企業・団体等優先

参加申込フォーム

参 加 費　無料

募集期間　令和 8 年 11 月 2 日(月) ～ 令和 8 年 11 月 20 日(金)

申込方法　（地独）京都市産業技術研究所の参加申込フォームからお申し込みください。

参加申込フォーム：https://form.run/@R08-Hyoka-06

令和 8 年 11 月 26 日(木)までに、登録メールアドレスに結果をお知らせします。

主　　催　(地独)京都市産業技術研究所

問合せ先　(地独)京都市産業技術研究所

担当：製品化・人材育成支援グループ　南・島村、経営企画室　土田

評価技術講習会ページ：https://tc-kyoto.or.jp/hyokagijutukoshu/

TEL：075-326-6100（代）、E-mail：kikiseminar（ato）tc-kyoto.or.jp

※メールをお送りいただく際は、（ato）を@に変えてください。

開催にあたっての注意事項

・インターネット環境、動画視聴環境、パソコン等の設定方法につきましては、システム、OS ごとに異なりますので、事前にご確認をお願いします。
・申し込みされた方には、メールにてご連絡いたします。tc-kyoto.or.jp の登録をお願いいたします。
・講演会開催日時に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。
・申し込みされた方の確認のため、Zoom 接続時には必ず申込み時の接続時の名前をご使用ください。また、本セミナーは、ウェビナー機能を利用しませんので、接続時の名前が Zoom 上に表示されます。あらかじめご了承ください。
・本講演会で使用される資料や配信動画は著作物であり、録音・録画・複写・転載・配布・上映・販売等を禁止します。
・会場へのアクセスは、右地図及び産技研アクセスページをご参照ください。
産技研アクセスページ：https://tc-kyoto.or.jp/aboutus/#access

